

シニア活動推進コーディネーターによる人生二毛作社会づくり（活動事例）

○ コーディネーターの支援による新たな社会参加

関係機関と連携し、学校支援や地域活動への参加、就労など各分野におけるシニアの社会参加を促進。

① 県施策への参加促進事例

- ・教育委員会とシニア大学や社協等をつなげ、県が推進する信州型コミュニティスクール[※]へのシニアの参加を推進
- ・婚活サポーター事業とシニア大学をつなげ、1ターンしたシニア大学卒業生が婚活サポーターとして活躍
- ・障がい者の雇用支援などに取り組む長野県セルフセンター協議会とシニア大学をつなげ、シニア大生が農業就労チャレンジサポーターとして活動



【コミュニティスクールで活動するシニア】

※信州型コミュニティスクール：学校支援ボランティアの活動をもとに、保護者・地域と学校が協働して、学校支援活動、学校運営参画、評価を一体的に行うことにより開かれた学校づくりを進める小中学校。

② 地域や市町村と連携した参加促進事例

- ・諏訪湖畔の美術館などで構成される諏訪湖まちじゅうアートリンクの案内人検定に合格したシニア(約 100 人)が、ナビゲーターとして美術館の案内などに参加
- ・市町村と連携して、シニアが運営する認知症カフェ立ち上げやシニアの新規参加を支援
- ・市町村、企業などと連携した、シニア大生によるスーパーの一角での地域の居場所づくり(サロン運営)を支援



【スーパーの一角でサロン運営するシニア】

③ 就労支援機関と連携したシニアの就労事例

- ・シルバー人材センター、ハローワークと連携し、人材を求める花き農家(富士見町)への就職につながる技能講習を新たに立ち上げ、受講者した 13 名のシニアが新規就労
- ・AREC[※]と連携し、再就職を希望するシニア人材(約 60 人)と地域企業(17 団体)との交流会を県内で初開催
- ・県社協福祉人材センターと連携し、ふくしの職場説明会へシニアの参加を呼びかけ、福祉現場への就労を支援



【花き農家に就業したシニア】

※AREC：(一財)浅間リサーチエクステンションセンター。経済産業省からの補助を受け、地域人材コーディネイト機関として中小企業のニーズに即した人材を発掘し、紹介・定着までを一貫コーディネイトする「地域中小企業人材バンク事業」を実施。



【ふくしの職場説明会に参加するシニア】

○ 各圏域における社会参加の仕組みづくりの推進

圏域ごとに市町村や市町村社協、シルバー人材センター等関係機関が参加するネットワーク会議を定期開催し、情報共有や関係機関のコーディネイト強化を支援

・活動を希望するシニア層や参加を求める団体からの延べ相談対応件数	2,403 件
・ネットワーク会議の開催	9 回 (H27.12 現在)